



日语能力考试指导系列

日本语能力测试 (二级) 读解训练

彭 曦 (日) 笠原祥士郎 编著



陕西师范大学出版社
SHAANXI NORMAL UNIVERSITY PRESS



日语能力考试指导系列

日本语能力测试 (二级)读解训练

彭 曦 (日)笠原祥士郎 编著
赵 明 顾长江



陕西师范大学出版社
SHAANXI NORMAL UNIVERSITY PRESS

图书代号:JF6N0856

图书在版编目(CIP)数据

日本语能力测试(二级)读解训练/彭曦编著. —西安:陕西师范大学出版社,2006.9

ISBN 7-5613-3611-X/H·40

I. 日… II. 彭… III. 日语—阅读教学—水平考试—自学参考资料 IV. H369.4

中国版本图书馆 CIP 数据核字(2006)第 057383 号

责任编辑 刘 佳 彭 青

装帧设计 王静婧

封面摄影 陈 华

出版发行 陕西师范大学出版社

社 址 西安市陕西师大 120# (邮政编码:710062)

网 址 <http://www.snuph.com>

经 销 新华书店

印 刷 南京新洲印刷有限公司

开 本 787×1092 1/16

印 张 14.75

字 数 261 千

版 次 2006 年 9 月第 1 版

印 次 2006 年 9 月第 1 次印刷

定 价 19.80 元

开户行:光大银行西安电子城支行 账号:0303080—00304001602

读者购书、书店添货或发现印装问题,请与本社营销中心联系、调换。

电 话:(029)85307864 85233753 85251046(传真)

E-mail:if-centre@snuph.com

前言

“读解”在日本语能力测试中占四分之一以上的分值(总分 400 分)。如果说文字、词汇以及语法重在考核掌握知识的情况的话,那么读解则重在考核运用知识的能力,即技能。让我们来看一下《日本语能力测试出题基准》(改订版)对“读解”的说明:

我们认为读解是“读者将来源于文本的信息,在读者自身内部根据课题重新加以组织的整体行为”。也就是说,是读者根据自身设定的目标或是由外部给予的目标,动员自己的知识,与文本互动,高效率地实现预期的阅读目标的行为。

《基准》认为读解能力包括以下三个方面:

1 语言知识及其运用

(1)语言构造知识:A 文字、词汇、词素、谈话等的形态知识以及关于组织化规则的知识;

B 关于文本构造(文本类型)的知识;

(2)语用论的知识。

2 内容知识(不妨称为世界知识)及其运用。

3 关于阅读行为的管理、实施的知识及其运用:

(1)对目标与环境(自身的能力、外部制约等)的调查;

(2)实现目标的计划(策略等的选择);

(3)实施(所谓阅读技巧)。

为了提高日语学习者以上三方面的能力,本书按照 2 级读解的要求,精心编写了十套阅读材料。其具体构成及使用方法如下:

(1)每套材料由 8 篇文章构成,其中 2 篇较长(1000 字左右),4 篇中等,2 篇较短(300 字左右)。

(2)所收录的文章题材广泛,文体多样,涵盖《基准》所规定的出题领域,知识性、趣味性并重。

(3)给文本中所有的汉字标注了假名,给源于英语的外来语标注了相应的英语单词(为了保持临场感,提问以及回答选项部分没有标注)。这样,读者可以在活生生的文本语境中水到渠成地学习或巩固文字、词汇方面的知识。

(4)给文中出现的重要固有名词加注释,对重要句型进行解析。

(5)每篇文章之后设有问题,每套问题总数在 20 个前后。每套的标准读解时间为 1 小

时。建议先在1小时内依次通读并选择答案,然后对照后面的参考答案,并酌情反复仔细阅读。

(6)在每篇文章的后面附有中译文,答题完毕后可以参照,以加深理解。

读者如果能认认真真地把这十套文章读完,考读解时应该不会太吃力——读完应该也不会是一件太痛苦的事(其中的缘由,一翻书就知道)。说不定会有读者在「勉強^{べんきょう}」(学习)之余,因为“欲知下回分解”而毫不“勉强”地翻阅此书呢。

全书分工如下:赵明负责生词一览表,顾长江负责文本的翻译,其余由彭曦和笠原祥士郎承担。南京大学外国语学院日籍文教专家斋藤文男先生校阅了日文部分。感谢南京大学外国语学院办公室陈华主任欣然应允将他在北海道大雪山拍摄的令人心旷神怡的作品作为此书的封面。

编著者

目 录

第一回.....	(1)
第二回.....	(19)
第三回.....	(38)
第四回.....	(54)
第五回.....	(72)
第六回.....	(87)
第七回.....	(104)
第八回.....	(121)
第九回.....	(137)
第十回.....	(155)
生词一览表.....	(173)
参考答案.....	(228)

だい かい 第一回

つぎ ぶんしょう よ あと と た
次の(1)～(8)の文章を読んで、後の問いにこ答えなさい。

ぶんしょう 文章 (1)

にほん じんこう げんしょう
日本の人口は減少していく。せいふ よそく げんざい おく まんにん よ じんこう
政府の予測によっても現在1億2,000万人余の人口は
まいとし げんしょう ねん まんにん ねん まんにん
毎年0.95%ずつ減少して2050年には9,000万人に、2100年には6,000万人になるとさ
れている。このtrendがつづくとすれば、きげん ねん にほん じんこう ねん
トレンドが続くとすれば、紀元3000年には、日本の人口は9,454人にな
ってしまう。おお ひとびと じたい ゆうりょ かんが
多くの人が、この事態を憂慮すべきことと考えている。①、なぜ
ゆうりょ
憂慮しなければならないのか。

Malthus じんこう ぞうか しんぱい
マルサスは注1、人口の増加を心配していたのではなかったか。せいき すえ Malthus
18世紀の末にマルサスは、その「じんこうろん」において、じんこう き かきゅうすうてき ふ
「人口論」において、人口は幾何級数的に増えていくが、しょくりょう さんじゅつきゅうすう
食糧は算術級数
てき ぞうか いっぱん ひとびと せいかつすいじゅん じんこう ぞうか えいきゅう
的にしか増加しない。それゆえ、一般の人々の生活水準は、人口増加によって永久に
じょうしょう
上昇することがないと論じた。

じんこう げんしょう ひとり あ しょうとく げんしょう わけ Malthus ひとり あ
人口が減少しても、一人当たりの所得が減少する訳ではない。マルサスは、一人当
たりの所得が、しょうとく しょくりょうせいさん せいやく じんこう ぞうか ていか ろん
食糧生産の制約のゆえに、人口増加によって低下すると論じた。
Malthus ただ じんこうげんしょう ひとり あ しょうとく ぞうか
マルサスが正しいのなら、人口減少によって、一人当たりの所得は増加するはずであ
る。げんじつ じんこうぞうかりつ ひく くに ほう ひとり あ しょうとく ぞうかりつ たか けいこう
現実には人口増加率の低い国の方が、一人当たり所得の増加率は高い傾向にある。

にほんじん せま くに たか せいかつすいじゅん たっせい ひろ こうえん ひろ じゅうたく
日本人は、この狭い国で、高い生活水準を達成したが、広い公園や広い住宅のよう
な空間の豊かさには恵まれないでいる。しかし、じんこう にほんじん にほんれつとう ひろ
人口が②、日本人は日本列島の広
さ、げんざい しゃかいしほん しぜん うつく たの ひとり あ
現在の社会資本と自然の美しさをゆったりと楽しめるようになる。一人当たりの
じゅうたく めんせき いちじろ おお
住宅の面積は著しく大きくなり、rush hour こうつうこんざつ しょうめつ
ラッシュアワーや交通混雑は消滅してしまう。

もちろん、すべてが③バラ色になる訳ではない。じんこう げんしょう じんこう
人口が減少するとは、人口が
こうれいか こうれいしゃかい cost おどろ じんこう し
高齢化するということだ。高齢社会のコストは驚くほどのものになる。人口に占め
る65歳以上の人の比率は、2000年には18%だったが、2050年には35%になる。これ
は、げんざい ねんきんすいじゅん いじ ねんきんほけんりょう ばいいじょう
現在の年金水準を維持するためには、年金保険料が倍以上にならなければならな

いということだ。日本経済は、このコストに耐えることができないだろう。そもそも、年金保険料を上げることができるかどうかにも疑問がある。現在でも、半分近い人々が年金保険料を払っていないのだ。どうすれば良いのだろうか。人口減少そのものが問題という訳ではない。問題は高齢社会のコストである。しかし、④ 私たちは、高齢社会のコストを引き下げることができる。

日本人は気がついていないようだが、日本の年金制度は世界一気前の良いものだ。典型的な日本の年金給付額は、月24万2,000円である。スウェーデンは17万1,000円、英国は12万5,000円、米国は18万4,000円である。この数字を算出するに当たっては、日本の物価が高いという批判に答えるために、外国の金額を円換算するときに、為替レートではなくOECD^{注2}の推計した購買力平価を用いている。

さらに、諸外国の年金は65歳支給であるが、日本は60歳支給である。日本もいずれ65歳支給にはなるが、それはほぼ20年後の話である。これは、平均寿命を80歳とすれば、日本は20年支給だが、外国は15年支給ということだ。日本の年金は、金額においても支給年限においても、諸外国に比べて3割以上高いということだ。

もし、年金支給額と支給年限を3割ずつカットすれば、年金支給額は $(1-0.3) \times (1-0.3) = 0.49$ であるから半分になる。年金保険料の引き上げはほとんど必要なくなり、人口減少社会の最大の問題は解決する。そして、年金をカットした後も、日本の年金は世界一のレベルにある。年金の大幅なカットをした後も、私たちは、日本の社会保障システムを誇りに思うことができる。これはすごいことだと思いませんか。

(原田 泰「人口減少は日本のチャンス」による)

注1 マルサス: Thomas Robert Malthus (1766-1834)、英国の古典派経済学者。

注2 OECD: 経済協力開発機構 Organization for Economic Cooperation and Development の略称。

問1 ①に入る適当な言葉を選びなさい。

- 1 したがって 2 それなら 3 にもかかわらず 4 しかし

問2 ②に入る適当な言葉を選びなさい。

- 1 増加すれば 2 減少すれば 3 増加しても 4 減少しても

問3 ③「バラ色」とはどのようなことか。

- 1 他のものに乱されない、平静な心の状態。
- 2 病気の進んだときに現れる著しい衰弱状態。
- 3 暗い気持ちで、心に喜びのない状態。
- 4 幸せや希望に満ちている状態。

問4 ④「私たちは、高齢社会のコストを引き下げることができる」とあるが、筆者は何を理由にそんなことを主張しているのか。

- 1 諸外国と比べて、日本の年金は支給額が低く、しかも支給年限が短いから。
- 2 諸外国と比べて、日本の年金は支給額が高く、しかも支給年限が長いから。
- 3 諸外国と比べて、日本の物価が高いから。
- 4 諸外国と比べて、日本の貯蓄率が高いから。

問5 筆者がこの文章で最も言いたいことはどれか。

- 1 年金を減らせば、人口減少社会の最大の問題を解決することができる。
- 2 年金を減らせば、高齢者の生活が苦しくなり、社会が不安定になる。
- 3 年金を増やせば、働き盛りの人たちの負担が重くなり、労働意欲が低下する。
- 4 年金を増やせば、高齢者の生活が楽になり、社会が安定する。

句型：

1 べき

助动词「べし」的连体形。其否定式为「べきではない」。可接在动词终止形之后，不过接在サ变动词「する」之后时，有「するべき」「すべき」两种形式。可表示有做的价值，相当于汉语中的“值得……”。「憂慮すべきこと」意为“值得忧虑的事情”。

2 なければならない

词组。接在动词未然形之后表示必要性、义务。相当于汉语中的“必须”、“非……不可”。「なぜ憂慮しなければならないのか」意为“为什么一定要忧虑呢?”。

3 しか(ない)

副助词。接在体言、助词、动词连体形之后。后接否定式表示限定。「食糧は算術級数的にしか増加しない」意为“粮食只以算术级数增加”。

4 訳ではない

表示强烈否定。相当于汉语中的“并不是……”、“并非……”。「もちろん、すべてがバラ色になる訳ではない」意为“当然，也不全是充满希望”。

5 はず

形式名词。可表示按常理来推测出应当出现的结果。相当于汉语中的“应该……”、“按说……”。「人口減少によって、一人当たりの所得は増加するはずである」意为“因为人口减少,人均所得应该有所增加”。

6 に当たっては

自五动词的活用形式。接在名词或动词基本形的后面,表示在即将开始做某事之前先做另一件事。相当于汉语中的“值此……之际”、“在……之际”等。「この数字を算出するに当たっては……」意为“在计算这一数据的时候……”。

7 ため

形式名词。可表示前项是后项的目的、目标。相当于汉语中的“为了……”、“为了要……”。「日本の物価が高いという批判に答えるために」意为“为了应对日本物价高这一批判”。

翻译:

日本的人口将减少下去。据政府预测,现在的1亿2000多万人口每年将减少0.95%,2050年将减至9000万,2100年将减至6000万。如果这种趋势持续,到公元3000年,日本的人口会变为9454人。很多人都认为事态堪忧。不过,为什么一定要忧虑呢?

或许马尔萨斯曾经担心过人口的增长。马尔萨斯18世纪末在其《人口论》一书中论述说:人口将按几何级数增长,而粮食只以算术级数增加。因此,一般人的生活水平由于人口增长将永远不会上升。

即使人口减少,不等于人均所得减少。马尔萨斯论述说:由于粮食生产的制约,人均所得会随着人口增长而下降。如果他是正确的,那么因为人口减少,人均所得应该有所增加。而实际上呈这样一种趋势,即人口增长率低的国家,人均所得的增长率也高。

日本人在这个狭小的国度实现了较高的生活水平,却无法享受开阔的公园、宽敞的住房这类充裕的空间。但是,如果人口减少了,日本人就可以舒服地享受日本列岛的广阔、现代的社会资本以及自然的美。人均住宅面积将会显著上升,高峰时间和交通拥挤将会消失。

当然,所看到的并非全都是玫瑰色。人口减少意味着人口高龄化。高龄社会的成本令人震惊。65岁以上人口占总人口的比例2000年是18%,2050年将成为35%。就是说,为了维护现在的养老金水平,养老保险金必须翻一番。日本经济恐怕承受不了这个成本。养老保险金究竟能否提高都值得怀疑。即使是现在,还有将近一半的人未缴纳养老保险金。

怎么办才好呢?人口减少本身不是问题,问题是高龄化社会的成本。但是我们可以降低高龄社会的成本。

日本人似乎没有注意到,日本的养老金制度是世界最慷慨的。典型的日本养老金支付额是每月24万2千日元。瑞典是17万1千日元,英国是12万5千日元,美国是18万4千日元。在算这个数字的时候,为了应对日本物价昂贵这一批判,在把外币换算成日元时,使用的不是兑换汇率,而是经济合作与发展组织(OECD)估算的平均购买力。

此外,国外的养老金是从65岁开始支付,而日本的是从60岁开始支付。日本迟早也要改为从65岁开始支付,但那大概是20年以后的事。这就是说,如果平均寿命为80岁,日本要支付20年,而国外只需支付15年。日本的养老金不论是在金额上,还是在支付年限上,与国外相比都要高出三成以上。

要是养老金的支付额和支付年限各减三成,即 $(1-0.3) \times (1-0.3) = 0.49$,那么养老金支付额就会减半。提高养老保险金几乎变得没有必要,人口减少社会的最大的问题就此解决。而且,即使在削减以后,日本的养老金仍将是世界最高水平。即使在大幅度削减养老金以后,我们仍然可以为日本的社会保障体系感到自豪。这难道不是一件很了不起的事情吗?

ぶんしやう
文章 (2)

今年私は、総合学習の授業で「食」に関することを学びました。その中で「日本の食料自給率」について興味を持ち夏休みの自由研究のテーマにし、農林水産省^{注1}のホームページを見たり、近畿^{注2}農政局へ行って資料を頂いたりして調べました。日本の食料自給率が他の国と比べ極端に低いことや、スーパーで売られている食品の産地調べをし、意外と外国産のものが多くなど知らないことがたくさんありました。いったい世界の食料はどのくらい足りないのかなあと、WFP^{注3}のホームページも見ってみました。すると、今まで見たこともない、色分けされた地図を見つけました。①ハングリーマップ^{hungry map}でした。栄養不足^{えいようぶそく}の程度^{ていど}の高い国、赤色は主にアフリカ^{Africa}でした。そして低い国、緑色はアメリカ^{America}やヨーロッパ^{Europe}やオーストラリア^{Australia}そして日本^{にほん}でした。日本の食料自給率は40パーセント^{percent}ととても低いのに、緑色^{みどりいろ}なのは、半分以上を外国^{がいこく}の食料に頼っているからなのだと思います。でも、栄養不足^{えいようぶそく}に苦しむ国は、人口もそれほど多くないし、本来土地も広く畑^{はたけ}もいっぱいあって農作物も十分^{じゅうぶん}とれそうなのに、どうして飢餓^{きが}が深刻^{しんこく}なのでしょう。

私はこの夏休みに、一篇^{いっぺん}の新聞記事^{しんぶん きじ}が気になりました。それは、ニジェール^{Niger}という国での蝗虫^{ばった}の大量発生^{たいりょう はっせい}と干ばつ^{かん}による食糧^{しょくりやう}危機^{きき}についてでした。蝗虫^{ばった}が大量^{たいりょう}に発生^{はっせい}して植物^{しょくぶつ}を食べ^た尽くし、15万人^{まんにん}もの子供^{こども}が餓死^{がし}の危険^{きけん}にあると書いてありました。ハングリーマップ^{hungry map}で調べると、ニジェール^{Niger}も赤色^{あかい}でした。蝗虫^{ばった}が飢餓^{きが}の原因^{げんいん}になるのはおどろきでした。

飢餓^{きが}を解決^{かいけつ}するのはむずかしいですが、世界の食料^{せかい しょくりやう}はバランス^{balance}良く分^わけると飢餓^{きが}は出^でないそうです。緑色^{みどりいろ}の国^{くに}が取りすぎて、赤色^{あかい}の国^{くに}へ届^{とど}かない。そんなアンバランス^{unbalance}な食料^{しょくりやう}の配分^{はいぶん}がなくなるように、私達^{わたしたち}が国産^{こくさん}のものをもっと食べ、日本^{にほん}が輸入^{ゆにゅう}する

食料^{しょくりょう}を、少しでも赤色^{あかい}の国^{くに}へ届けられるといいなあと^{おも}思いました。だから私^{わたし}は、日本^{にほん}の食料^{しょくりょう}自給率^{じきゅうりつ}を高^{たか}めたらよいと^{おも}思います。食料^{しょくりょう}自給率^{じきゅうりつ}40パーセント^{percent}の日本^{にほん}は輸入^{ゆにゅう}がなければ本当^{ほんとう}は赤色^{あかい}で、人口^{じんこう}も少^{すく}なく土地^{とち}の広^{ひろ}いアフリカ^{Africa}は干ばつ^{かん}や戦争^{せんそう}がなければ本当^{ほんとう}は緑色^{みどりいろ}ではないかなあと^{おも}思います。

私^{わたし}にはボリビア^{Bolivia}に、同い年^{おなとし}の友達^{ともだち}がいます。彼女^{かのじょ}は働^{ばたら}きながら学校^{がっこう}に通^{かよ}っています。ボリビア^{Bolivia}も貧^{まず}しい国^{くに}です。

② 私^{わたし}はまだ何^{なに}もできませんが、世界^{せかい}のことをもっと知^しりたいです。今まで、ハンガリー^{hungary}マップ^{map}の様な^{よう}世界^{せかい}の状況^{じょうきょう}は知^しりませんでした。でもそれを見^みたり、手紙^{てがみ}や写真^{しやしん}のやりとりを^{あいて}すると、相手^{あいて}のことがだんだん分^わかってきて、もっと知^しりたくなり、困^{こま}っていれば助^{たす}けるための行動^{こうどう}をおこしたくなります。世界^{せかい}の状況^{じょうきょう}を知^しって、そして関^{かか}わることが大切^{たいせつ}だと思^{おも}います。

何^{なに}も知^しらなければ、何^{なに}もできないから。

世界^{せかい}の飢餓^{きが}の状況^{じょうきょう}が、もっとも^しとみんなに知^{わた}れ渡^{わた}ったらいいなあと^{おも}思いました。

(おおはしり な なに し
大橋 凜奈「何も知らなければ、何もできません」による)

注1 農林^{のうりん}水産省^{すいさんしょう}：日本^{にほん}の農林^{のうりん}・畜産^{ちくさん}・水産業^{すいさんぎょう}の事務^{じむ}を主管^{しゅかん}する中央^{ちゅうおう}行政^{ぎょうせい}機関^{きかん}。

注2 近畿^{きんき}：日本^{にほん}の本州^{ほんしゅう}中部^{ちゅうぶ}西^{せい}寄^ぎりに位置^{いち}する地方^{ちほう}。

注3 WFP：世界^{せかい}食糧^{しょくりょう}計画^{けいかく} (World Food Programme)のこと。本部^{ほんぶ}はローマ。

問1 ①「ハンガーマップ」とはどのようなものか。

- 1 世界の資源を示した地図。
- 2 世界の名所を示した地図。
- 3 世界の飢餓状況を示した地図。
- 4 世界の言葉を示した地図。

問2 「緑色」はハンガーマップで何を表わしているのか。

- 1 栄養不足の程度の高い国。
- 2 栄養不足の程度の低い国。
- 3 名所の多い国。
- 4 資源の多い国。

問3 筆者はアフリカの食糧事情がよくない原因をどう見ているのか。

- 1 干ばつや戦争があるから。
- 2 人口が多過ぎるから。
- 3 土地が狭いから。
- 4 農業技術があまり発達していないから。

問4 ②「私はまだ何もできませんが」とあるが、なぜか。

- 1 自分と無関係だと思うから。
- 2 いま、健康状況があまりよくないから。
- 3 仕事が忙しくて、とてもそれどころではないから。
- 4 まだ学校で勉強しているから。

問5 この文章で筆者が言いたいことはどれか。

- 1 世界の状況を知っていれば、困っている人々を助けるための行動を起こしたくなる。
- 2 世界の状況を知っていれば、自分が如何に恵まれているかよくわかる。
- 3 世界の状況を知っていれば、海外旅行へ行きたくなる。
- 4 世界の状況を知っていても、何にもできないから無意味だ

句型：

1 たり

助动词。重叠使用，表示同时进行，或相继发生的动作、状态。相当于汉语中的“又……又……”、“或……或……”、“有时……有时……”、“时而……时而”。「農林水産省のホームページを見たり、近畿農政局へ行って資料を頂いたりして調べました」意为“浏览了农林水产部的主页，还去近畿农业局索取资料进行了调查”。

2 のに

接续助词。表示对比或者预料之外的事情。相当于汉语中的“虽然……却”、“原以为……却”、“原打算……可是……”。「日本の食料自給率は40パーセントととても低いのに緑色なのは……」意为“日本的粮食自给率很低，只有40%，却用绿色标示……”。

翻译：

今年，我在综合课上学习了有关“食品”的知识，对其中的“日本粮食自给率”产生了兴趣，把它作为暑假自由研究的课题。我浏览了农林水产部的主页，还去近畿农业局索取资料进行了调查。日本的粮食自给率与其他国家相比极低，我在调查超市所销售的食品的产地时，发现进口货多得出乎意料，这些都是我以前所不知道的。世界的粮食缺多少呢？我抱着这个想法试着访问了世界粮食计划署(WFP)的主页。于是，我看到了一张至今没有见过的分色地图，那是一张饥饿地图。营养不足程度高的国家用红色标示，主要在非洲；程度低的用绿色表示，是美国、欧洲、澳大利亚和日本。日本的粮食自给率很低，只有40%，但却用绿

色标示,我认为这是因为一半以上的粮食依靠国外。但是,那些为营养不足所苦的国家,人口并不是那么多,原本土地广阔,有不少农田,看起来可以收获农作物,为什么饥荒如此严重呢?

这个暑假里,一则报道引起了我的注意。那是关于尼日尔由于发生蝗灾以及旱灾造成粮食危机的报道。报道中写道:蝗虫大量出现,吃光了植物,15万儿童面临饿死的危险。查看饥饿地图,得知尼日尔也是红色的。蝗虫成为饥饿的原因,令人吃惊。

解决饥饿问题很难,但是据说如果能均衡地分配世界上的粮食就不会出现饥饿。绿色的国家获得的太多,红色的国家则得不到。为了消除这种不平衡的粮食分配,我们多吃些国产的粮食,尽量把日本进口的粮食分给红色的国家该多好啊。所以我觉得应提高日本的粮食自给率。粮食自给率只有40%的日本如果不进口粮食的话,本应是红色,而那些地广人稀的非洲国家如果没有干旱和战争,应该是绿色才对。

我在玻利维亚有一个同龄的朋友。她一边工作一边上学。玻利维亚也是贫困国家。

我还什么都不能做,不过很想多了解世界。以前不知道饥饿地图那些世界形势。但是看了那个之后,还有通过寄信和照片,对对方逐渐有了了解,于是还想知道得更多,对方如果有困难,我会想到采取行动去帮助他们。我认为:了解世界形势,进而参与是很重要的。

如果什么都不知道,那么什么都做不了。

我想:世界的饥饿状况,如果能让更多的人知道该有多好呀。

ぶんしやう 文章 (3)

わたし にんせい のとき しょくばたいけん がくしゅう ほいくえん えら すうじつかんべんきやう
私は、二年生の時の職場体験学習に保育園を選び、数日間勉強してきました。
わたし い ほいくえん ほぼ ま ひとり わか おとこ せんせい はたら
私が行った保育園には、たくさんの保母さんに交じって、一人の若い男の先生が働いていました。

ほいくえん せんせい おんな ひと i m a g e わたし すこ とまど
保育園の先生というと女の人というイメージがあったので、私は少し戸惑いました。
た。でも、その先生が子供達と一緒に園庭を走り回ったり、食事やトイレの世話を
あげている すがた み しぜん おも
姿を見て、だんだん自然に思うようになりました。

こどもたち す せんせい こどもたち たいせつ
子供達からも好かれていて、その先生が子供達ひとりひとりを大切にしていることが
つた わたし
伝わってきました。私にもいろいろ保育のアドバイスをしてくれて、とても頼りが
いのある先生でした。

せんせい ほか おんな せんせいたち なか よ ほいく こどもたち
先生は、他の女の先生達とも仲が良く、保育のことや子供達のことなどについて、
とても楽しそうに話していました。そんな先生達を見ていると、男の先生、女の
せんせい くべつ ま
先生という区別はいつの間になくなっていました。みんながお互いに認め合って、
きよりよく
協力しているということがよく分かりました。

おとこ せんせい にい どう そんざいかん おとこ せんせい よ
男の先生には、お兄さん、お父さんというような存在感があって、男の先生の良さ

で 出ているとおもいました。そして、とても大切な存在だと感じました。

今までは、この仕事は女性、これは男性、という風にきめつけてしまっていたのですが、職場体験学習を通して、その考えが違っていたことに気づきました。改めて周りをみてみると、看護師としてがんばっている男の人もあるし、タクシーや新幹線、バスの運転士を仕事にしている女性もたくさんいて、男だから、女だからというわくがなく なってきているとおもいました。

私達 が大人になった時には、今日よりも一層、男女がお互いを高め合い、男女関係なくそれぞれの社会に進出していっているとおもいます。私も、女だからという性別に縛られないで生きていこうとおもいます。

(かわの かな こ ほいくえん じっしゅう とお
(河野加奈子「保育園の実習を通して」による)

問1 この文章の記述と合っているものはどれか。

- 1 体験学習の時にいった保育園には、多くの女の先生と一人の若い男の先生が仕事をしていた。
- 2 体験学習の時にいった保育園には、多くの男の先生と一人の若い女の先生が仕事をしていた。
- 3 体験学習の時にいった保育園には、女の先生と男の先生が半分ずつだった。
- 4 体験学習の時にいった保育園には、男の先生が全然いなかった。

問2 筆者の気持ちに最も近いものはどれか。

- 1 男の先生が働いているのを見て、すぐに彼のことが好きになった。
- 2 男の先生が働いているのを見て、すぐに彼のことが嫌いになった。
- 3 男の先生が働いているのを見て、最初はなんとも思わなかったが、だんだん不便だと思 うようになった。
- 4 男の先生が働いているのを見て、最初は少し意外だったが、しだいに納得するようになった。

問3 筆者の主張と最も合うものはどれか。

- 1 職種を選ぶ際は、性別に縛られるべきである。
- 2 職種を選ぶ際は、性別に縛られるべきではない。
- 3 男は男らしさ、女は女らしさを持つべきである。
- 4 女は男らしさ、男は女らしさを持つべきである。

句型:

し

接续助词。可接在用言活用形之后,连结前后句。列举事实或条件,并加以强调。相当于汉语中的“又……又”、“既……又……”、“也……也”。「看護師としてがんばっている男の人もあるし、タクシーや新幹線、バスの運転士を仕事にしている女性もたくさんいて」意为“既有作为护士在努力工作的男性,出租车、新干线、公共汽车的驾驶员中也有不少是女性”。

翻译:

我二年级实习时选择了托儿所,学习了几天。在我去的那家托儿所里,有一位年轻的男老师夹杂在许多阿姨当中工作。

因为一说起托儿所的老师,一般都认为是女的,所以我有些困惑。不过看到那位老师和孩子们一起在院子里到处转悠,关照他们吃东西、上厕所的样子,逐渐觉得自然了。

我感觉他受到孩子们的爱戴,他也爱护每一个孩子。他还给了我不少保育方面的建议,是一位非常值得信赖的老师。

那位老师和其他的女老师的关系也很好,他兴致勃勃地谈论着保育以及孩子们的事情。看到那样的老师,我心中的男老师、女老师的区别不知不觉消失了。我深切感受到大家在互相认可、互相帮助。

男老师有一种哥哥、父亲般的感觉,这是男老师的优势。我觉得他们的存在非常重要。

至今为止,人们不由分说地认为这项工作是由男的、那项工作是由女的来做的。通过实习体验,我发现那样的想法是错误的。再看看周围,既有作为护士在努力工作的男性,出租车、新干线、公共汽车的驾驶员中也有不少是女性,性别的条条框框减少了很多。

在我们长大的时候,我想男女会更加互相促进,不受男女性别的限制,彼此都能从事各自的工作。我自己也想摆脱女性的性别束缚生活下去。

ぶんしょう
文章 (4)

自己の確立している人は、他人をわざとらしくほめることで他人に好かれようとはしないし、そんなことに關心はないが、他人の長所を見つけることには關心がある。面とむかってペラペラとお世辞をいうことはしないが、他人の長所はよく見つけているものである。そうしたことを考えると、自己の確立している人は、ほめられることより、相手の長所を見つけることの方に關心がある。

①、自己の確立していない人は、同じく自己の確立していない人の、心にもないお世辞にころっとまいてしまう。またほめられたことが嬉しいものだから、引きつづき相手に自分をよく印象づけようとして緊張する。

そして、自分の内面の真実が相手に明らかになることを恐れ、相手と親密になることができない。親密になることは相手からの尊敬を失うことになることを恐れる。今、尊敬という言葉を使ったが、正確にはお世辞というべきだろう。ただ本人は、それをお世辞とは思わずに尊敬されていると思っているのである。

いずれにしても、長い間つきあいがつづいても、表面的なもの以上にはならない。「良い絵は親しみを増すにつれて、いよいよ好まれるようになる」とマズローは著書『人間性の心理学』のなかで述べているが、このようなことはこの種の人にはない。親しまれることを恐れているからである。

それは、当の本人が逆に、なれ親しんだ人を尊敬できなくなるということによる。だから、なれ親しまれることを恐れるのである。最も大切なのは、他人からの賞讃であるから。

男女関係についても同じことがいえる。同じ本のなかでマズローは、神経症的人間にとって性の相手の目新しさは非常に刺激的で魅力的である、と述べている。

いずれにしても、心から親密な関係というのは、自己の確立していない人間同士の間ではむずかしい。そこで、心から親密な関係というのは、そこにおいてお互いに自分を防衛する必要がなく自然に振舞える、ということでもある。自分の欠点に相手にあきらかになることを恐れない、ということである。

（加藤諦三「思いやりの心理」大和出版による）

問1 筆者の言う「自己の確立している人」とはどんな性格の持ち主か。

- 1 人をほめるより、人の長所をよく見つける。
- 2 人の長所を見つめるより、人をほめる。
- 3 人をほめるより、人の短所をよく見つける。
- 4 人の短所を見つめるより、人をほめる。

問2 ①に入る最も適当な言葉はどれか。

- 1 だから
- 2 にもかかわらず
- 3 一方
- 4 したがって

問3 筆者の言う「心から親密な関係」とはどんな関係か。

- 1 自分を守ってくれる人との関係。
- 2 自分の内面の真実が相手に明らかになることを恐れない密接な関係。
- 3 自分を尊敬している人との関係。